様式３（2020.08改）

作成日　令和2年10月30日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300447
事業所名	アットホーム平田

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
重点項目①	地域の行事に参加したり、多彩なボランティアを受け入れていたが、コロナ禍で中止している。 現在は、日課となっている散歩で行き交う人との挨拶のみが、地域交流の機会となっている。	○
	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	**評価**
重点項目②	行政、地域の代表、利用者・家族が参加し、状況報告、困り事や困難事例を紹介している。 それについて、出席者からアドバイスを得て改善に繋げている。 4月以降は中止しているが再開に向けて検討している。	○
	市町村との連携（外部評価項目：４）	
重点項目③	行政とは電話やメールでやり取りしている。 今年度は、運営推進会議中止等のコロナ関連での相談をしている。 地域包括支援センターとは、認知症カフェへの参加やボランティア紹介などで協力・連携している。	○
	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	**評価**
重点項目④	個別のお便りに写真を載せて近況を知らせて、意見・要望の言いやすい関係作りに努めている。 面会制限を行っているため、利用者には会えないが、直接管理者に意見・要望を伝えたいと、来訪する家族もいる。	○
	その他軽減措置要件	**評価**
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	—
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	—
総合評価		○

【備考欄】

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、市の担当者と相談して運営推進会議を中止している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	×	×	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										